

2 親と子どもたち

浄化槽清掃

公共下水道の普及及び県内各市の状況等を考慮し、稲沢市のみが実施している浄化槽清掃費補助及びし尿汲み取り手数料補助を廃止します。



保育園

お住まいや職場の近く、通勤の途中など利用できる保育園の選択肢が広がります。また延長保育や一時保育、広域入所、乳児保育、障害児保育等を引き続き推進し、多様な保育ニーズに対応した充実したサービスを提供します。なお、保育料については、現行の稲沢市の例を基本に調整し、大きな差異のある祖父江町については、平成17年度から平成21年度までの5年度間で緩やかに負担を調整します。

防犯灯

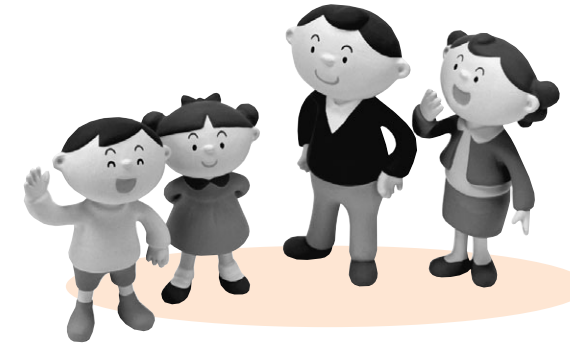
防犯灯については、各行政区による設置に対して全額補助を行います。
なお、防犯灯の維持管理（電気料金含む）については、各行政区で行っていただく予定です。

公共交通

稲沢市のふれ愛タクシーについては、利用者が少ないことから平成16年度をもって廃止します。
祖父江町巡回バスについては、朝タコースを合併後3年を目途に継続し、その間、利用状況を踏まえて事業のあり方について検討します。
ただし、利用者に1乗車100円の負担をいただく予定です。

子育て支援

子育て支援の一つとして、地域子育て支援センター事業及びファミリーサポート・センター事業等の充実を図り、安心して子育てができる環境整備を進めます。
なお、祖父江町が実施している第三子以降を出産された方に対する出産祝い金については、廃止します。



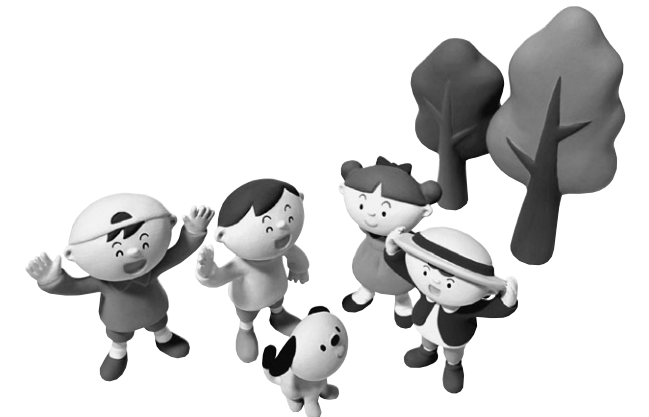
乳幼児医療費助成

外来は5歳の誕生日の属する年度末まで、また入院は6歳の誕生日の属する年度末までを受給対象として医療費を助成します。さらに今後は財政状況を考慮しながら対象年齢の拡大を検討していきます。



放課後児童対策

親が安心して働くことができるよう、児童館や児童センター、小学校の余裕教室等において、放課後児童健全育成事業を継続して実施します。
また、制度を利用しない方との均衡を考慮し、おやつ代を含めて月5,000円程度のご負担をいただく予定です。



CATV

稲沢市域・平和町域については、現行のとおり、変化はありません。
現在、CATVのサービスエリア外となっている祖父江町域については、合併後サービスの拡大に向けて検討していきます。

広報紙

広報紙は月2回、1日と15日に発行する予定です。

